



概要

GPC-2900 は、Windows 上のアプリケーションから、弊社デジタル入出力多点モジュールを制御する為のソフトウェアです。弊社デジタル入出力多点モジュールを Windows 上のアプリケーションから DLL をダイナミックリンクし、API をコールすることにより制御します。

特長

- サンプリングと 1 件入力を行うことができます。
- トリガ条件として、ソフトトリガ/外部トリガ/内部トリガ/パターン一致トリガ/外部同期トリガを選択できます。
- トリガディレイ機能をもっていますので、事象発生の前後や、事象発生から指定時間経過後のデータを捉えることができます。
- 外部同期機能を使用することで複数の多点モジュール間で同期してサンプリングを行うことが可能です。
- 内部同期機能を使用することで、DO 連続出力機能やカウンタ一致検出機能と同期してサンプリングを行うことが可能です。
- 各種割り込みの発生時に発生するイベント・コールバック関数を登録できます。
- サンプリング機能・一件入出力機能に対応したユーティリティを用意しており、インストール後の動作確認にご使用いただけます。
- 各種言語に対応したサンプルプログラムを用意しており、一件入力やサンプリング機能を使用する際の基本的な手順の実行例を参照いただけます。
- 機能や使い方を説明するヘルプを用意していますので、開発中に関数の詳細説明など、簡単に参照することができます。

[DO 機能]

- 連続出力機能と 1 件出力機能を行うことができます。
- 指定したバッファのデータの連続出力を繰り返し出力することができます。
- トリガ機能を備えていますので、トリガ発生と同時にデジタル出力を開始または終了することができます。
- 外部同期機能を使用することで複数の多点モジュール間で同期して連続出力を行うことが可能です。
- 内部同期機能を使用することで、DI サンプリング機能やカウンタ一致検出機能と同期して連続出力を行うことが可能です。
- 各種割り込みの発生時に発生するイベント・コールバック関数を登録できます。
- 連続出力機能・一件入出力機能に対応したユーティリティを用意しており、インストール後の動作確認にご使用いただけます。
- 各種言語に対応したサンプルプログラムを用意しており、一件出力機能や連続出力機能を使用する際の基本的な手順の実行例を参照いただけます。
- 機能や使い方を説明するヘルプを用意していますので、開発中に関数の詳細説明など、簡単に参照することができます。

[カウンタ機能]

- 機能モードを切り替える事で、パルスカウント、平均周波数測定、周期測定、位相差幅測定、タイマ、分周器、パルスジェネレータとして各チャンネルを使用することが可能です。
- エンコーダからのパルスカウントに対応しています。
- ラッチしたカウンタ値と入力端子状態を、取得可能です。
- 豊富な割り込み機能を搭載しており、割り込み発生時にはコールバックイベントを発生させることが可能です。
- 機能や使い方を説明するヘルプを用意していますので、開発中に関数の詳細説明など、簡単に参照することができます。

対応 OS

Windows Vista
Windows XP
Windows XP Embedded
Windows Server 2003
Windows 2000

対応言語

Microsoft Visual C++ 6.0, .NET 2002, .NET 2003, 2005
Microsoft Visual C# .NET 2002, .NET 2003, 2005
Microsoft Visual Basic 6.0 .NET 2002, .NET 2003, 2005
Borland Delphi 7.0
Borland C++Builder 6.0

注意事項

—